

令和6年度

決算審査
特別委員会

9月11日・12日・16日

決算審査特別委員長
高橋 政 喜

特別委員会 審査結果

● 一般会計決算 ……………

賛成多数で認定

● 国民健康保険特別会計決算 ……………

賛成全員で認定

● 後期高齢者遺留特別会計決算 ……………

賛成全員で認定

● 介護保険特別会計決算 ……………

賛成全員で認定

● 水道事業会計決算 ……………

賛成全員で認定

● 下水道事業会計利息の処分及び決算 ……………

賛成全員で認定

● 病院事業会計決算 ……………

賛成全員で認定

総務部

Q 消防総務費の報償費の不用額の理由は。

A 令和6年消防団の報酬と手当の改定のため、予算を多く見込んだが出動が少なかった。

Q スキー場の貸付件数及び契約額と契約期間は。

A 貸付数は7件で合計3,750万7千700円、今年春に更新し、

令和9年3月まで契約。

Q 防犯カメラ設置場所は。

A 浅貝町内3台、布場町内3台。

Q ロープウェイ管理費の町民への周知は。

A ロープウェイの譲渡に向け調整中であり、現時点は詳細は未定。町の負担軽減については、決定次第整理し公表予定。

Q サイレン吹鳴スピーカーの更新状況と今後の利用は。

A 令和7年度は旭原が完了し、今後は土樽・松川、七谷切・芝原の予定。

子育て教育部

Q 英語検定料補助を行った効果は。

A 受験者数が増えたか把握していないが、補助により受けやすくなったと思われる。

Q 地域部活動体制整備により部活動の地域移行は順調か。

A ユースポに事務委託し、少しではあるが着実に休日の地域移行は進んでいる。

Q 雪国館エアコン改修は。

A 1階・3階のエアコン2台の交換。

Q Uターン促進奨学金返還支援事業補助金の人数と分析は。

A Uターン補助は令和5年度からの事業で、令和5年度1名、令和6年度5名で、分析等はこれから検討。

Q 落雪の件もあり、雪国館の管理はどうか。

A 今後は指定管理者である「まちづくり機構」へ再度適切な管理に努めるよう依頼する。今後の対策は、雪庇防止柵を検討する。

地域整備部

Q 町内要望の実施実績は。

A 令和6年度建設課は101件、国・県への要望は34件で年度内及び来年度着手は50件、検討28件は大規模改修、困難は23件である。

Q 岩原排水管維持管理費負担金とは。

A リゾートマンション4棟の合併浄化槽の排水管で、過去に要望があり町が引き受けた。負担金は排水管の清掃や修繕である。

Q 公園施設長寿命化対策支援で、少年野球場・レジャープールに多額の改修費があるが、野球場の利用状況や修繕の必要性は。

A 少年野球場は硬い土の入替、令和6年度利用数626名。プールは床の修繕で利用者は約2千500名である。

Q 特定建築物耐震補強設計支援の補助先は。

A 湯沢パークホテルである。

Q 三俣振興対策基金の残額は。

A 令和6年度末5,353万4千円である。

Q 基金があるうちに三俣地域の今後を、継続的に存続できる地域づくりを考えるべき。

A 協定事項に基づいて行っているが、できない項目もあり再度4者で